

総合芸術コース美術・工芸専攻第 29 期グループ学習サマリー

グループ名：こねこね Octet

メンバー：井上正明、窪津寿美世、藍川美耶子、東淑子、

嘉納美江子、田中里美、中谷茂樹、矢口恵美子

テーマ： 当校のモットーである「再び学んで他のために」を織り込み、「文字」と「絵」と「図柄」を融合した陶芸作品を作る

趣 旨： 当校はシルバー世代が通うカレッジである。新たな知識や教養、技能を学ぶと共に、「再び学んで他のために」をモットーにシルバーカレッジで学んだことを社会に還元し、より良い地域社会づくりに貢献する様々な活動を積極的に行っている。

しかしながら、そのモットーが校舎建物内のどこにも掲示されていない。グループ学習のテーマ選定にあたりそのことに気づいたことから、テーマとして取り組んだ。モットーの書かれた作品を校内掲示して、社会貢献活動への参画意識を自然な形で醸成することに役立てる。同時に陶芸作品の面白さをアピールする。

内 容： 作品には、「文字」を取り囲み、当校をイメージする「シルバーカレッジ校舎建物」「柱時計」「スタンドグラス」「四季折々の花々」の「絵」がレリーフで表現されている。その「文字」と「絵」の間に「人の輪」を表した。「再び学んで他のために」が目指す社会は「みんながつながる」社会ではないだろうか。そして、外側をぐるりと取り囲んでいる「額」は、その存在感で全体をひとつにまとめ上げ、出来栄えに貢献している。

